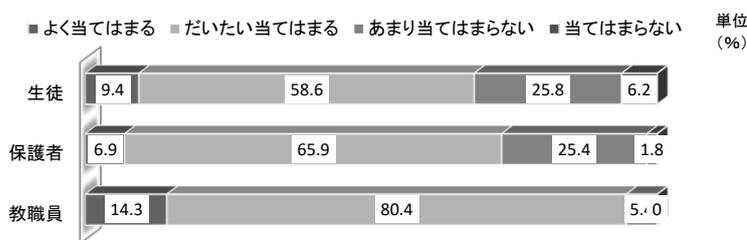


令和元年度 学校評価アンケート結果の分析と対策について

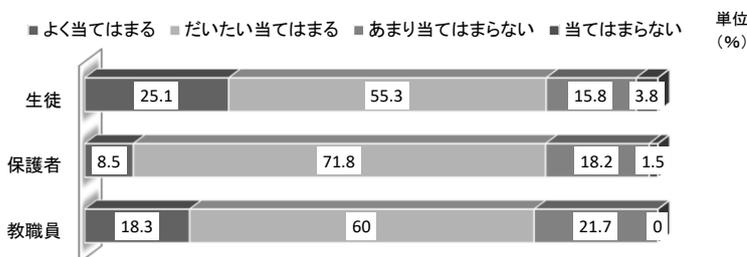
実施時期	生徒	令和元年10月24日(木)	
	保護者	令和元年度10月24日(木)～11月1日(金)	
	教職員	令和元年度10月24日(木)～11月1日(金)	
回答状況	生徒	回答数 806名	回答率 98.1%
	保護者	回答数 748名	回答率 91.0%
	教職員	回答数 60名	回答率 100%
回答方法	「よく当てはまる」「だいたい当てはまる」「あまり当てはまらない」「当てはまらない」の4段階で評価		

1 富谷高校では、学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われていますか。



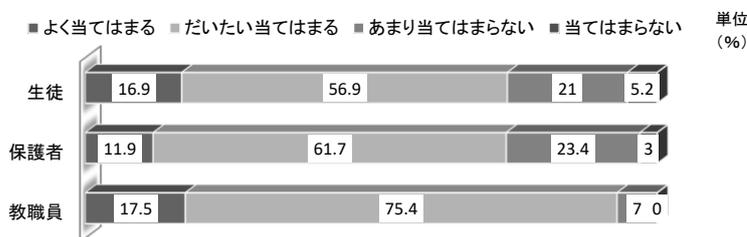
【分析と対策】
保護者と教員の評価は昨年並か若干の改善が見られたものの、生徒の評価は前年度に比べて若干下がっています。本校ではここ数年「わかる授業」を目指して授業改革に取り組んできましたが、「わかる授業」の前提となる生徒の学力実態のとらえ方が、現状とは食い違ってきているのではないかと考えます。教員や保護者が目指すところと、生徒自身が望むものとの齟齬を解消し、学校全体で確かな学力を育くむ対策に取り組んでいきたいと思ひます。

2 富谷高校では、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われていますか。



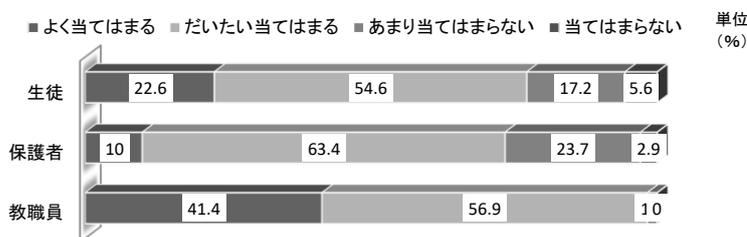
【分析と対策】
生徒会執行部による週1回の朝の挨拶運動、生活委員会と先生方による月1回のマナーアップ運動、先生方による月1回4日間の挨拶および服装指導、これらの活動の成果が維持している。数ポイントほど昨年よりは、あまり当てはまらないと当てはまらないの割合は若干上がっているが、学校長を中心に積極的に学校全体に挨拶が多く響くよう取り組んでいる。富谷高校に対する愛校心をあげる工夫を生徒・職員で模索する機会を持ち、さらに明るい挨拶やマナーのある学校にしていきたい。

3 富谷高校では、進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われていますか。



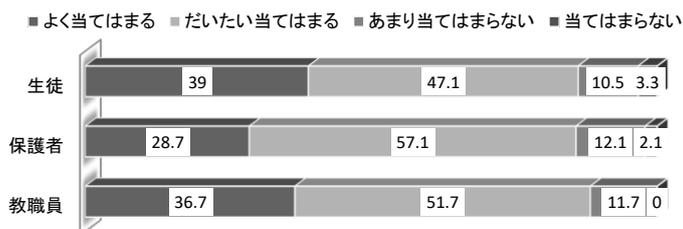
【分析と対策】
保護者と教職員の「よく当てはまる」「大体当てはまる」の合計の数値は昨年とほぼ変わりません。しかし、生徒の「あまり当てはまらない」「当てはまらない」の数値が4ポイント上昇しました。これは新入試制度の丁寧な説明がなかなかできなかったのと、今年から1年次における総合学習が進路指導部から切り離され、自分の進路をじっくりと考える時間が減少したことが影響していると思われまひます。来年度以降はLHRなどで積極的に情報を発信していきたいと思ひます。

4 富谷高校では、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができていますか。



【分析と対策】
「よく当てはまる」「大体当てはまる」の値はここ数年ほぼ同等で推移しています。保護者の自由記述で「そのような(カウンセリングの)システムを知らなかった」という意見があったので、全体への情報発信を更に丁寧に行っていきたいと思ひます。今年度のカウンセリング利用数は例年とほぼ同等で、利用へのきっかけは保健室や担任の働きかけが多数を占めました。担任・保健室・教育相談担当で連携しながら、生徒・保護者・教員がより相談しやすい体制を作っていきます。

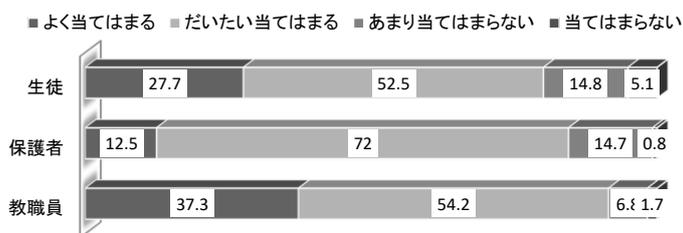
5 富谷高校の部活動は活発に行われていますか。



単位 (%)

【分析と対策】
 全国規模での活躍として、陸上部・弓道部、美術部・吹奏楽部・弦楽部が表彰を受け、部活動の盛り上がりを感じる。一方、部活動指導ガイドラインによる部活動指導のあり方に少しずつではあるが、目標に対する意識低下が見られる。さらに、本年度は顧問の配置による課題も有り、部活動における部の統合等の再編の検討をすべき段階にきているようである。

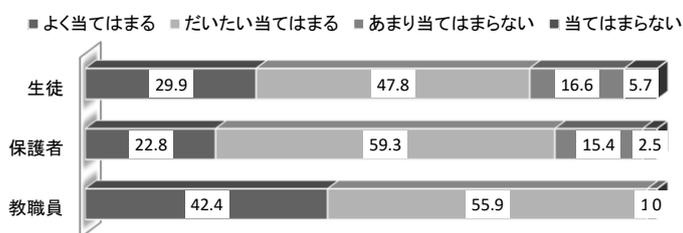
6 富谷高校の生徒会活動は活発に行われていますか。



単位 (%)

【分析と対策】
 昨年より数ポイントは下がっていますが、執行部の生徒は、今年も工夫して生徒会運営を行っている。挨拶運動、エコキャップ運動、アルカス活動など様々な活動に学校を代表して取り組んでおり、それを校内の生徒会運営に生かし、今後さらなる発展を遂げていくものと感じる。部活動や生徒会活動の内容を生徒・保護者が知らないことが多いので、広報活動(HP等)に創意工夫を対応するようにしていく。

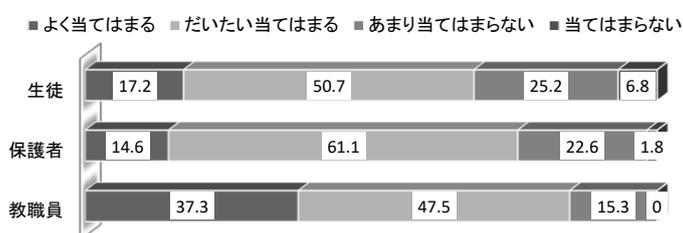
7 富谷高校には、有意義な学校行事がありますか。



単位 (%)

【分析と対策】
 これまで「当てはまる」が全体で80%以上でしたが、今年度生徒の評価が80%を切ってしまいました。特に教職員が高評価であるのと比べると、その差が際立ちます。保護者や教員が目指すところと生徒の望むものとの齟齬が、ここでも現れてきているのではないかと考えます。より生徒実態に沿った行事内容を考えてともに、生徒に対してそれぞれの行事が持つ意義をしっかりと伝える努力をするなど、工夫を考えていきたいと考えています。

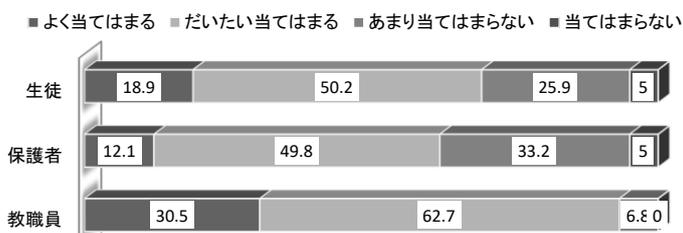
8 富谷高校では、地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいますか。



単位 (%)

【分析と対策】
 本校はユネスコスクールとして、その理念に基づいて、様々な「つながり」を模索しています。今年度は地域の様々な行事に、生徒が部活動単位やボランティアといった形で参加したり、地域の小中学校に出向いて活動するなど、積極的に取り組んできました。それらに参加した生徒はそれぞれが有意義な学びや満足を得ており、高い評価になったと分析しています。これからもユネスコスクールとしての活動を地域に発信し、地域貢献活動の幅を広げていきたいと思っています。

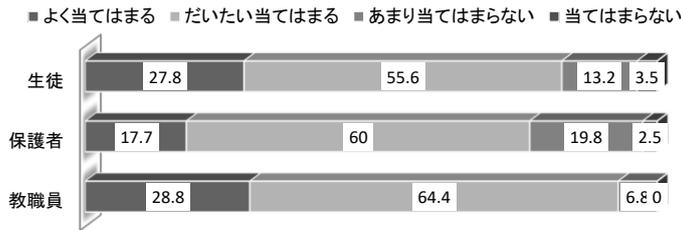
9 富谷高校から災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられていますか。



単位 (%)

【分析と対策】
 年度当初に学校防災マニュアルを見直し、非常時の対応について計画しています。年2回防災委員会を開催し、非常時の対応についての打ち合わせを行うと同時に、防災訓練等の確認を行っています。6月は地震に対する訓練を、11月には火災に対する訓練を実施しました。その際、非常時の対応(学校以外の場合)について周知徹底を行うと同時に、昨今多発する異常気象に対する災害対応についても指導しています。また、一斉配信メールを利用して、迅速かつ確実な情報提供ができるよう取り組んでいきます。更に、「未来への絆」を利用した防災教育を実施しています(年5回の実施)。

10 学校便りなどによって、富谷高校の情報は適切に伝えられていますか。

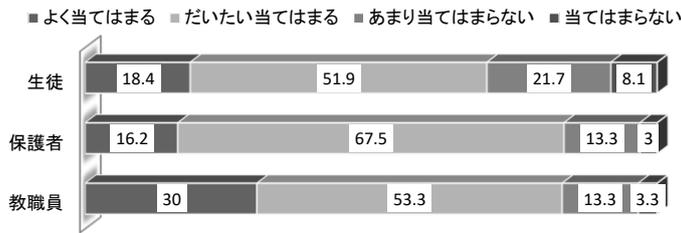


単位 (%)

【分析と対策】

全体として評価は昨年と大きく変わりませんでした。各学年の通信や進路通信、保健だよりなど、各部署で積極的に情報を提供していただきました。また、一斉メールによる情報発信も定着し、有効に活用されているように思われます。「学校ホームページ」による情報発信も、学内外での生徒の活動の様子などをどんどん取り上げて、今後より一層の充実を図りたいと考えています。

11 校舎やグラウンドなど富谷高校の施設や設備は整備されていますか。

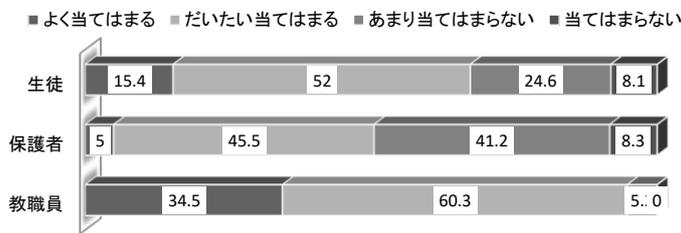


単位 (%)

【分析と対策】

「当てはまる」と回答した生徒の割合は、7割を超えています。開校26年目となる本校では、施設や設備の経年劣化に対応し、緊急性を優先しながら計画的に更新等を行っており、今年度は、台風で被災したテニスコートの復旧工事や受水槽漏水対策工事、暖房機器修繕のほか照明器具交換や通路等の安全対策を継続的にを行っています。
今後も計画的に施設や設備を更新し、安全で楽しい学校生活が送れるよう環境整備を図ってまいります。

12 富谷高校では、いじめの早期発見に取り組んでいますか。

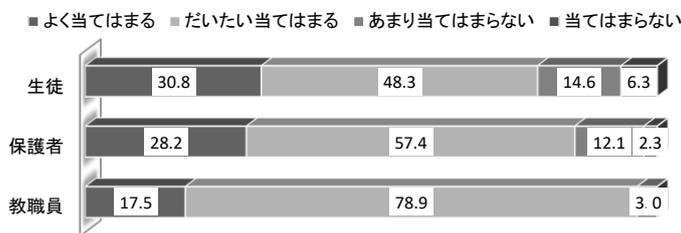


単位 (%)

【分析と対策】

昨年同様に教職員と生徒・保護者との意識に大きな開きがあるように思われます。先ずこの点について分析して対応することが必要である。
定期的に、セルフチェックシートやいじめに関するアンケートを実施したり、また生徒会による「いじめ撲滅宣言」などがじわじわと浸透してきたとは思いますが、全体的に保護者への広報活動の工夫と保護者が望む「いじめ対策」とは何かを分析して今後の対応とすべきである。

13 あなたの学校生活は充実していますか。



単位 (%)

【分析と対策】

生徒の充実度は約8割の生徒がもっているのは、本校の大きな特徴である。但し、残り2割の生徒・保護者への対応が更なる本校向上の鍵になる。本校の活動として、朝の挨拶運動をはじめ、学校行事へ向かう姿勢、部活動を頑張る姿、地域貢献のための活動等、様々な場面で富谷高校生らしさの発見を示そうと取り組んでいる。